

学校運営協議会 議事録

校名	府立貝塚南高等学校
校長名	藤田 繁也

開催日時	令和 4年 6月 29日(水) 16:00 ~ 17:10
開催場所	大阪府立貝塚南高等学校 会議室
出席者(委員)	吉川委員、藤野委員、岸田委員、南委員、加田委員、元林委員
出席者(学校)	校長、教頭、首席、事務長、学年代表、各分掌代表、記録
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 学校経営計画及び学校評価 ・大阪府立貝塚南高等学校 学校運営協議会 実施要項(案) ・スクールミッション・スクールポリシーの策定について ・令和4年度 貝塚南高等学校 第1回学校運営協議会 資料 ・進路の手引き ・学校パンフレット
備考	

議題等(次第順)
<ol style="list-style-type: none"> 1. 協議会会長および副会長の選出について 2. 令和4年度学校経営計画及び令和3年度学校評価について 3. 教員の授業その他の教育活動に係る保護者からの意見の調査審議について

協議内容・承認事項等(意見の概要)
<ol style="list-style-type: none"> 1. 協議会会長および副会長の選出について <ul style="list-style-type: none"> ○吉川委員が会長に、藤野委員が副会長に委員の互選により選出される。 2. 令和4年度学校経営計画及び令和3年度学校評価について <ul style="list-style-type: none"> ○令和3年度学校評価の承認について確認される。 ○令和4年度学校経営計画についての説明および各分掌、各学年からの追加の補足説明および本年度の取り組みに対する委員による意見 <ul style="list-style-type: none"> ・学習時間が2年生よりも1年生の方が多いため、2年生は学校行事や部活動に力を入れるので減るのではないかと。 ・スクールミッション・スクールポリシーの策定については、与えられた状況の中で生徒を受け入れる為に、どのように策定すればよいかを参考にして策定すればよい。 ・評価目標については、どんどん目標を高めていくと、目標を達成することに囚われてしまうので気を付けた方がよい。 ・生徒がのびのびと育つことが大切。 ・生徒の主体性を伸ばすために、高校だけで伸ばすことは難しい。中学校と高校で協力する必要がある。 ・過去3年間の遅刻数が大幅に減っていることがすごい。先生方の指導の成果だと思います。 ・今年度の体育祭がすごく良かった。 ・学校と地域、保護者との関係がうまく築けている。 ・貝塚南の良いところとして、教員のこども理解、インクルーシブ教育の観点から合理的配慮をしているということがある。そこをもう少しアピールしてみてもどうか。 ・中学校では新学習指導要領の観点別評価・主体的な学びについて成績をつけるのに苦戦中。 ・指導と評価の一体化を目指さなければいけない。その為にも、中学校と高校で情報共有をしていきましょう。 ・修学旅行についてはどこに行くのかではなく、何を体験し何を学ぶのかであり、特に事前学習が大切である。 ・大学・短大へ進む学校であるという雰囲気が出てきている。 ○令和4年度学校経営計画について承認される。 3. 教員の授業その他の教育活動に係る保護者からの意見の調査審議について <ul style="list-style-type: none"> ○保護者からの学校運営協議会に対する意見は、0件

次回の会議日程	
日時	令和 4年 11月 中旬
会場	大阪府立貝塚南高等学校 会議室